



茨城県立 水戸工業高等学校



所在地 〒310-0836

水戸市元吉田町1101番地

T E L 029-247-5711

F A X 029-248-6399

H P URL <http://www.mito-th.ed.jp/>

E-mail mail@mito-th.ed.jp

設 立 明治42年4月1日

課 程 全日制

教職員数 97

生徒数 941

歴史に培われた水工

本校には工業化学科、機械科、電気科、情報技術科、土木科そして建築科の6つの学科が設置されています。県内の工業高校の中では、最も規模の大きな学校です。

工業高校としては全国でもその歴史は古く、明治42年に創立され、100年の歴史と伝統を持っています。

強いクラスの絆

本校では同じ興味・関心を持って集まった生徒たちが同一クラスで卒業までの3年間に共に過ごします。各自が目的意識を持って生活することにより、互いに強い絆で結ばれています。

このような雰囲気の中で、普通科目・工業科目の講義や実習を通して、時代を担う技術者が育成されます。

充実した設備

今日の工業技術の進歩は目ざましく、それに伴う分析機器をはじめ、測定機器、製作機械、情報機器なども日進月歩の勢いです。

これらの変化に対応すべく、県では以前から設備計画を立てて、工業高校の設備を毎年新しくしています。現在、PCだけでも全校で約400台が稼働しています。このような環境の下で学ぶことのできる本校生は、大変恵まれています。

我が校では目的意識を持った、バイタリティーのある頼もしい諸君の入学を心から待っています。

中学生のみなさん、水戸工業高校で勉学にスポーツに汗を流してみませんか。

6つの学科

【工業化学科】(40名)

今日の石油化学工業の基礎となる学問である有機化学をはじめ、工業化学、化学工学などの科目を中心に、分析、試験、合成、計測、コンピュータなどの実習を通して、化学エンジニアとしての基本を学びます。

卒業生は化学工業関連の企業をはじめ、食品、原子力、医療検査、公害測定機関での研究開発、分析、試験、管理部門で中堅技術者として活躍しています。

【機械科】(80名)

機械設計、製図、原動機、機械工作法などを基本として、工業計測、コンピュータ、自動制御などの電気の基礎も含めて、実験・実習と関連させて学習します。

一般機械・自動車産業および電気機器、電子機器メーカー、その他原子力産業からの求人が多く、卒業生はそれらの職場において、設計、製作、研究、試験、検査などの部門で中堅技術者として活躍しています。

【電気科】(80名)

電気基礎を基本に、機器・電力・情報などの科目と実験・実習を関連させながら学習します。

卒業後は、電気・電子機器メーカーの設計、製造部門や鉄鋼・石油化学企業の制御・電力管理部門などにおいて中堅技術者として活躍しています。

【情報技術科】(40名)

コンピュータのプログラミングやネットワーク技術、コンピュータによる制御および電気の基礎や電子回路を学習し、総合的な情報系のエンジニアを目指します。

国家資格の取得にも力を入れ、昨年度はソフトウェア開発技術者1名、初級システムアドミニストレータ2名、基本情報処理技術者6名など難関国家試験にも

合格者を輩出しています。

卒業生は理工系大学の情報関連学部へ進学したり、電気・電子機器メーカーなどに就職して、在学中に学んだ知識を生かした仕事をしています。

【土木科】（40名）

土木技術の成果は、私たちが生活する中で、道路・橋・鉄道・上下水道・都市計画などいろいろな分野で利用されています。三年間で土木に関する基礎的科目を学び、製図や実習を行います。

卒業生は、主に建設会社や官公庁などの技術職員として活躍しています。

【建築科】（40名）

建築とは、人間の生活をより豊かにする『空間』を考え、創出することです。住宅・商店・公民館などの設計を手書き製図やCADを用いて行います。

進路先は、建築会社・設計事務所・専門学校・大学など多岐にわたります。2級建築士や建築施工管理技士などの国家資格を取得するのにも有利です。

進路状況（平成21年3月卒業生）

〔就職 157名〕 日立製作所、日立建機、日立水戸エンジニアリング、コマツ、東京電力、関電工、日本原子力研究開発機構、三菱原子燃料、東日本旅客鉄道、松下電工、本田技研工業、国家・地方公務員

〔進学 143名〕 筑波大学、茨城大学、宇都宮大学、高崎経済大学、秋田県立大学、岩手県立大学、日本大学、工学院大学、東京電機大学、東海大学

恵まれたフィールドで活発な部活動

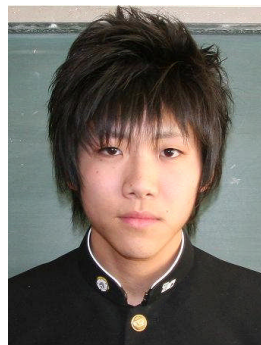
4万㎡の広大なグラウンドに野球場（軟・硬）、400m陸上トラック、サッカー場、テニスコートなどが余裕たっぷりに配置されており、格技場、弓道場、体育館、プール、それに文化部施設も充実しています。

陸上競技部、柔道部、山岳部やジャズバンド部などが県の代表として活躍しています。

主な学校行事

5月	1年遠足、スポーツテスト
6月	クラスマッチ
7月31日	学校説明会
10月	2年修学旅行（沖縄方面）
11月	水工祭（3年に1回）
1月	3年課題研究発表会

在校生のひとこと



本校は今年で創立百周年という県内一の伝統を誇る工業高校です。

本校にはそれぞれの特色を持つ6つの学科があり、普通科目に加え、専門科目を取り入れたカリキュラムを備えています。また、実験や実習の設備

が充実しているため、専門的な技術を身に付けることができます。

卒業後の進路については、企業へ就職して本校で学んだ技術を生かしたり、私立大学や茨城・宇都宮などの国公立大学へ進学したりと、可能性がいろいろあります。

さらに、在学中に数多くの資格が取得できます。自分の科の専門資格以外に、他の科の資格取得にチャレンジしている生徒もたくさんいます。平成18年度にはジュニアマイスター顕彰制度において、全国でも上位の成績を収めています。

また、部活動が活発に行われているのも特色の一つにあげられます。陸上競技部、バスケットボール部、山岳部などがインターハイや関東大会に出場した実績を持っています。最近では、柔道部が今年20年ぶりに関東大会出場を果たしました。文化部では、ジャズバンド部が県内外で広く演奏会を行っています。他にも、工業高校特有のマイコン部や自動車部、無線部などが全国大会出場を果たし、優れた成績を残しています。

毎年7月には学校説明会がありますので、ぜひ本校に足を運び、我らが水戸工業の文化と伝統に肌で触れてみて下さい。（生徒会長 生天目 鷹夫）

制服

男子	黒詰め襟学生服、黒ズボン、白ワイシャツ 〈夏〉上着不要
女子	紺ブレザー、紺スカート、紺ベスト、 白ワイシャツ、紺とエンジのストライプネクタイ、〈夏〉上着不要、ネクタイ着用自由